

2024 年度福岡ブロックアワードエントリーシート

LOM 名	一般社団法人糸島青年会議所	
事業名	糸島アクアスロン大会	
事業担当者	河野 伸二	
事業担当者連絡先	Tel:090-5933-8547	Mail:fieldstream.2018@gmail.com
実施に至った背景	<p>我々が住み暮らす糸島地域は九州でも有数の観光地として注目を集めています。コロナウィルスの脅威も緩和の一途をたどる今だからこそ、地域市民が糸島を訪れた方とともに明るい豊かな未来を思い描けるよう、臆することなく新たなものに挑戦し続けていく必要があります。</p>	
事業の目的	<p>体外に対しては、地域市民に糸島地域の強みを改めて認識していただくために、志を同じくする他団体と協働し、糸島地域が誇る雄大な自然を生かしたスポーツツーリズムに寄与した事業を推進し、観光資源をさらに顕在化することで、地域産業への経済振興の一助とすることを目的とします。また、体内に対しては、本事業をとおしてまちづくり事業の有用性についてさらに認知していただき、次世代の糸島地域を牽引する人財へと成長する機会とする会員の資質向上を目的とします。</p>	
事業の概要	<p>○糸島アクアスロン大会</p> <p>テーマを「自然×スポーツ」として、糸島地域の観光名所の一つである海を使用し、競技種目を競技人口が多くさらに身体ひとつで参加できるスポーツとして、トライアスロンからバイク競技を除いたアクアスロンを競技として選定し大会を開催しました。そして、地域市民に対して糸島地域の強みを改めて認識していただくために、志を同じくする他団体と協働し、糸島地域が誇る雄大な自然を生かしたスポーツツーリズムに寄与した事業を推進することで、スポーツを支える地域の皆様と地域市民を含む競技者に対し観光資源をさらに顕在化し、地域産業への経済振興の一助となるモデルケースを実際に体感していただき、可能性ある糸島地域の未来を想像していただく機会しました。さらに、市外からの参加者に対しては、一般の観光とは違う視点からのアプローチを行うことで、未だ糸島の地を訪れたことがない方などの見込み来訪者の獲得する機会とします。また、来場</p>	

	<p>された方々をとおして隣接する市や県からの参加に加え日本国内各所へ向けて、幅広く糸島地域に興味をもつていただく機会としました。</p>			
広報戦略	<p>まずは4月4日にエントリーサイトのWEB公開を行いました。その後、エントリーいただいた参加者に対してDMを配信し最終案内を行いました。そして、大会当日に芥屋観光振興会の方々にご協力いただき、受付時に参加者に対し近隣区域のパンフレットをお配りし、芥屋をはじめ糸島地域の魅力発信の場としました。</p> <p>さらに、参加者以外にも糸島アクアスロン大会が行われている事を周知するために、総務広報渉外委員会と連携し、HP・SNSや各種メディアプレスリリースを行い、開催情報を発信しました。また、当日、西日本新聞社様・糸島新聞社様に取材に来ていただきました。</p>			
実施による工夫	<p>本事業の実施における工夫や独創的なアイデアを記入。200～400文字程度。</p>			
事業の参加者	会員数	59名	参加率	74.6%
	対外目標	500名	達成率	48.6%
事業対象者	<p>全世界の小学生以上の方</p>			
開催期間日時	<p>2024年1月12日～2024年11月18日</p>			
開催場所	<p>芥屋海水浴場および近隣区域</p>			
事業区分	<p><input checked="" type="checkbox"/>新規 <input type="checkbox"/>継続</p>			
結果	<p>事業当日悪天候にも関わらず、多くの参加者にお集まりいただけたのは糸島地域の魅力の賜物だと感じます。参加者アンケートの内容でも見て取れるように、多くの方に今回のアクアスロンというスポーツをとおして糸島地域に再訪したい。誰かに話したいと想っていただけた事業となりました。また、ご協力いただいた地域住民からのクレームなどは無く、参加者や関係団体の方々からは改善点となる指摘をいただきながらも良い大会だったというお言葉をかけていただくことができ、事業後の引継ぎを行う中でも次回開催に向けて活発に意見を交換ができ、連携した地域とともに今後の地域の活性化へつなげていける関係性の構築とともに、今後のスポーツツーリズム事業の発展へとつなげることができました。</p>			

<p>LOM や地域社会への影響</p>	<p>本事業をとおして主に近年入会したメンバーに対し、JCI 糸島の行う行政や地域、関係団体と協働した事業構築や事業スケールを体感していただき、多くのメンバーに対してもまちづくりの有用性について考えていただく機会となり、未来の糸島地域を牽引する人財としての資質向上の一助となりました。また、アクアスロンの関係者から現在、糸島青年会議所に仮入会中です。市域社会に対して本事業は多くの関係団体と協働することで成し遂げることができた事業であり、また本事業をとおして連携をさせていただいた関係団体との強固なパートナーシップを構築できたことで、今後の JCI 糸島の活動・運動を躍進につながる一歩となれたのではないかと思います。また、日本各地から参加いただいたことにより、わずかばかりではありますが糸島地域についての語りべとなつていただく機会となりました。</p>
<p>事業の長期的な影響</p>	<p>糸島市で活動されている特定非営利活動法人 ISC 糸島スポーツクラブ理事長の見月様が福岡県トライアスロン連合理事としてもご活躍されており、本事業についても深くご理解いただいていることから、今後を見据え引き続き打合せを行って参ります。「糸島アクアスロン大会」は糸島地域の経済振興の一助という目的とともに、地域に住み暮らす皆様一人ひとりが地域の新たな可能性を見出し、挑戦をし続けていく心を育む機会なるようにと想いを込めて、地域に愛される糸島の風物詩として発展していくと思われます。</p>
<p>考察や推奨</p>	<p>本事業「糸島アクアスロン大会」は糸島地域の経済振興の一助という目的とともに、地域に住み暮らす皆様一人ひとりが地域の新たな可能性を見出し、挑戦をし続けていく心を育む機会なるようにと想いを込めて、青年会議所というスケールメリットを活かし事業構築をさせていただきました。コロナウイルス蔓延より日も経ちインパクトある事業として構築をさせていただきましたが、地域との連携やツーリズムに関してもまだまだ改善の余地が多くあり、私個人としても JCI 糸島としても本事業をとおして明るみになった改善点をブラッシュアップしていくとともに、次年度以降も本事業が再度開催できますよう引き続き事業継承を行い、今後本事業が地域の皆様とともにさらに良いものへ昇華され、地域に愛される糸島の風物詩として発展していく予定です。</p>

事業風景(写真)



